

「里山の維持再生ゾーン」の実現に向けて

～市民協働による持続可能なまちづくりのモデルケースとして～

木津北地区 活動団体の活動報告

鹿背山倶楽部「第2回プチ里山農業体験」

～親子で田植えを楽しむ～

米の栽培も機械化が進み、今は日本農文化の原風景でもある手植えによる田植えの風景は見られなくなっています。鹿背山倶楽部では6月7日に「親子で楽しむ田植え」が開催されました。

朝から小雨が降り続く中で、木津川市内の3家族が参加して、倶楽部会員と共に古代米(赤米、黒米、緑米)とうるち米(ヒノヒカリ米)の田植えを楽しみました。約2か月前に種籾を播種して、苗床で育てていた稲苗を丁寧に採取しました。屈んでの作業は意外と腰に負担が掛かったようです。

田植えは水田の水を少なくして、1列に10数人が並び、稲苗を手にして、3本を目安に一斉に植えました。

子供たちも都会生活では味わうことのできない、泥の感触を足で実感して、泥まみれになりながらも、お父さん・お母さんと一緒に楽しく、いい体験ができたようです。

秋には今回の参加者と共に稲刈りをおこない、収穫を楽しむ予定です。

子供たちも稲の苗採りに挑戦



1列に並んでの田植え



木津北地区関係イベント情報

鹿背山元気プロジェクトからのお知らせ

「鹿背山元気芸術祭」やります！！ 参加者・スタッフ募集！！

来年3月に鹿背山元気プロジェクトのベースキャンプで、里山の自然を活かしたアートのお祭りをします。

森の中で美術、工作、音楽、料理、キャンプなどを楽しめます。

一緒に企画を考えて運営したい方、作品を作りたい方(子供さんも大歓迎です)を募集しています。詳しくは、問い合わせください。



問合せ 中村 ☎075-256-5055 E-mail:nnnet@mbox.kyoto-inet.or.jp

URL:http://kaseyama.blog.so-net.ne.jp/

主催 鹿背山元気プロジェクト

共催 きづがわネット